

ゼロ

0から創る奈良

2012.8.24.FRI

vol.55

市民が主役の奈良市政をめざします。

topic

マニフェスト・サミット

2012年8月24日 仲川げん後援会

仲川げん

書:紫舟



8月5日に早稲田大学で行われた「マニフェスト・サミット2012～地域から新しい日本を～」にパネリストとして参加してきました。マニフェストと言えば既に国政のみならず地方自治体の首長選挙でも相当浸透してきた感がありますが、今回のサミットではいずれもマニフェスト型選挙で当選した一期目の首長4名(清水勇人さいたま市長・田辺信宏静岡市長・山中光茂松坂市長と私)が登壇し、市政への取り入れ方や運用面での課題について議論しました。

マニフェストは元々、180年ほど前にイギリスで採り入れられた選挙公約がルーツと言われ、日本では元三重県知事の北川正恭氏の提唱による「ローカル・マニフェスト運動」が先駆けとして知られています。一般的にマニフェストは政党によるものと地方首長によるものに大別されますが、国政では掲げた公約が実現されないことが常態化していることもあり、有権者の意識も正直「半信半疑」といったところかもしれません。一方、地方では国と異なり二元代表制であるため、選挙で直接住民から選ばれた首長が、自ら掲げた政策を自分の判断で実行することが可能です。今回のサミットでも、各市において着実に公約が実現している様子が伺えました。反面、課題や悩みとしては「議会の反対で実現できなかった」「職員が他人事のような意識が強い」「既存の総合計画との整合性を図るのに苦労があった」等の意見がありました。奈良市でも毎年秋に市民だよりでマニフェストの進捗状況を報告していますが、他市では別冊の資料を全戸配布するなど、意欲的な取り組みがあり刺激を受けました。「お願いから約束へ」選挙の形が変わり、政策本位の候補者選択が浸透する中で、ベースとなるのはやはり信頼関係です。市民との約束を全力で実現する政治を、市民がしっかりとチェックし、時には苦言を呈すことが「良い政治」を築き上げる唯一の方策だと考えます。

市長ブログ、更新中！

市長ブログでは、市政の動きやマニフェストの進捗状況、その他諸々、更新していきます！

携帯からもご覧いただけます。→

市長の日常をより身近に

ツイッター始めました。→ @nakagawagen

<http://www.nakagawagen.net/blog/>



プロフィール

1976年(昭和51年)奈良県生まれ。

北大和(現奈良北)高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。

帝国石油(現国際石油開発帝石)株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通じた地域活性化事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。

2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。

共著「赤ずきんと新しい狼の世界～子どもの安全・保護と自立のはざままで～」(2008年・洋泉社)

<http://www.nakagawagen.net/>

Email:info@nakagawagen.net

8月の活動報告

1日(水)下水道事業経営改善委報告、保健所生活衛生課MTG、近畿市長会への提言取りまとめ、奈良町打ち水イベント
2日(木)【出張】中核市長会プロジェクト会議MTG@大分市・長崎市
3日(金)JR西日本大阪支社長・小浜市子ども会ほか来訪、トド市交流事業・職員採用ほかMTG、消防団訓練激励
4日(土)とみきたサマーセミナー講師「市長の仕事について」@登美ヶ丘北中、奈良東病院・西大寺・神殿町ほか夏祭り
5日(日)【出張】マニフェストサミット2012 パネリスト登壇@早稲田大学
6日(月)広島「平和の鐘」、庁議、職場風土一新プロジェクト・消防無線デジタル化ほかMTG、日本保育協会女性部会研修会
7日(火)公契約条例・幼保再編・駐車場公社精算・ごみ収集民間委託ほかMTG、地域包括支援センター運営協議会など
8日(水)敵・味方供養碑追悼式、大柳生太鼓踊り保存会・市本天理市議ほか来訪、市長と気軽にトーク、9月補正予算MTG
9日(木)長崎「平和の鐘」、【出張】中核市長会 都市制度再編プロジェクト会議@東京
10日(金)定例記者会見、時事通信奈良支局長来訪、9月議会議案調整、EV充電インフラMTG、武雄市との近代建築物語実行委
11日(土)未来奈良市政政策コンテスト キックオフイベント(講師:東国原英夫氏)
12日(日)休暇
13日(月)ごみ収集民間委託化に関するワーキングほか
14日(火)大雨に伴う災害対応ほか
15日(水)大文字送り火慰霊祭
16日(木)福祉カフェほかMTG、民主党市議団・バサラ市役所チームほか来訪、奈良国際映画祭イベント、太鼓踊り練習激励
17日(金)大津市への災害復旧支援隊出発式、総合計画23年度実績報告ほか
18日(土)新大宮ならこい祭、佐保台・中山町西・神殿栄町・東九条・大安寺西各自治会夏祭り、浸水災害対策MTG
19日(日)墓参り
20日(月)庁議、上下水道統合MTG、外郭団体経営会議、奈良市観光協会との定例会議、西福祉センター利用団体他来訪
21日(火)住宅政策・窓口業務委託化・針テラス情報館経営改善MTG、防災無線試験運用@平城宮跡、従業員組合との団体交渉
22日(水)【出張】中核市・特例市市長会 都市制度のあり方に関する合同会議@東京
23日(木)奈良県市長会、市長と気軽にトーク、「旅博」奈良市ブース打合せ、介護認定業務・特殊勤務手当見直しほかMTG

..... 特殊勤務手当の抜本見直し

本年3月議会で否決された特殊勤務手当の見直し案について、今年度より外部有識者による検討委員会を立ち上げ、9月議会で再提案に向け鋭意取り組んでいます。日本一高いと言われてきた奈良市の特勤は年間約3億円にも達します。ひと昔前は千円札の分厚い束を毎日用意し、一回ごみ収集に出ると1枚、戻ってきて2回目の収集に出るともう1枚という形で配られていたという話も聞きました。公務員として、またそれ以前に給料をもらって仕事に就く労働者としての基本的なルールや秩序が機能せず、文字通り「金で言う事を聞かせる」状態が長年続き、それに対して管理職も市の幹部も適切な労務管理を行ってこなかった経緯があります。

今回の見直しに際しては私自身も直接交渉にのぞみ、現行制度のままでは市民の理解を得られないと、抜本的な見直し案を協議してきました。8月22日には13回目となる交渉を行い、警報発令下での作業や火葬業務等、特に危険・不快なものについては支給する一方、それ以外は経過措置を設けた上で段階的に廃止する最終案を提示しました。これらの改廃により、年間支給額はおよそ9割削減できる見込みです。今後は議会にステージを移し、審議する運びとなります。議会での質疑はインターネットでも中継される予定ですので、ぜひご覧いただければと思います。

後援会からのお願い

毎週金曜日(午前7時～8時)は朝立ち(駅頭演説)を続けています。市民みなさんと直接出会える貴重な機会だと思い、市政報告やニュースレターの手渡しをしています。配布&運転ボランティアを募集中です。1回でもかまいません。ご協力お願いします。詳しくはチラシを配布している後援会スタッフか、事務局までお知らせください。

「市長への手紙」 であなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。「市長への手紙」に関してのお問い合わせは、市広報広聴課まで。

仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>
Email info@nakagawagen.net
FAX 0742-26-0398

ご意見を

奈良をこんな街にしたい、こんなことで困っているなどのご意見がありましたら、どんな小さなことでもお聞かせください。暮らしやすい街を一緒に創っていきましょう!

